

報道関係者 各位

2015年8月18日

株式会社 BB ブリッジ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5 丁目 11-15

TEL : 03-6721-5529

BB ブリッジ 10月21日に1周年記念シンポジウムを開催、 テーマは「医療経済評価の導入と我が国の医療産業の方向性」

メディカル・ライフサイエンス分野のリサーチ・コンサルティングを専門に行う(株)BB ブリッジは 2014 年 10 月に設立され、本年 10 月で 1 周年を迎えます。この度、当社では設立 1 周年を記念したシンポジウムを開催します。シンポジウムのテーマには「医療経済評価」を取り上げました。

現在、医薬品・医療機器の開発・販売において医療経済評価(もしくは医療技術評価 HTA: Healthcare Technology Assessment)が注目されています。例えば医薬品業界ではバイオ医薬品に代表される高額な医薬品が登場し、治療効果の改善・治療選択肢の多様化により医療の質が飛躍的に向上する一方、医療費が高騰し各国の財政を圧迫しています。医療におけるイノベーションを正当に評価し、限りある医療費を適切に分配するために医薬品・医療機器の保険収載や薬価算定の際に医療経済評価を取り込む動きが活発化しています。

我が国においても 2012 年 5 月に中医協において費用対効果評価専門部会が設置され、2016 年の診療報酬改定より医療経済評価を試験的に導入することを視野に議論が進められています。医療経済評価が本格導入されれば、医薬品や医療機器の売り上げに大きな影響を与えるだけでなく、臨床試験の実施方法などにも影響を与えることが予想されます。

今回のシンポジウムでは、我が国における医療経済評価の第一人者である東京大学 公共政策大学院 鎌江伊三夫先生、中医協 費用対効果評価専門部会の参考人としても活躍されている国際医療福祉大学 大学院薬学・薬科学研究科 池田俊也先生、産業界からは武田薬品工業株式会社 医療政策・アクセス統括部 山部薫先生の 3 名にご講演を頂き、医療経済評価の現状や課題、今後の方向性について議論できる機会をご提供したいと考えております。

プレスリリース

1. シンポジウムのテーマ

「医療経済評価の導入と我が国の医療産業の方向性」

～海外の最新動向と医療経済評価導入を控えた日本の展望～

2. 日 時

2015年10月21日（水）13:40～17:00（開場 13:15 予定）

3. 会 場

ベルサール神保町 2F

（〒101-0065 東京都千代田区西神田 3-2-1）

4. プログラム

（1）主催者挨拶および開催趣旨説明

株式会社 BB ブリッジ 代表取締役 番場 聖

（2）「医療経済評価の概要と欧米・アジアの最新動向」

東京大学 公共政策大学院 特任教授（医師、公衆衛生学博士）

鎌江 伊三夫 先生

（3）「日本における医療経済評価導入の方向性と課題」

国際医療福祉大学 大学院薬学・薬科学研究科 教授（医師、医学博士）

池田 俊也 先生

（4）「製薬企業における医療経済評価の現状と今後の展望」

武田薬品工業株式会社 医療政策・アクセス統括部 医療政策担当部長

山部 薫 先生

5. お申込み方法

下記ページよりお申込みください。

<http://www.bb-bridge.co.jp/service/seminar/1anniversary/>

※先着順とさせていただきますので、予めご了承ください。

—本件の問い合わせ先—

株式会社 BB ブリッジ

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5 丁目 11-15

TEL : 03-6721-5529

担当 : 番場（ばんば）

info@bb-bridge.co.jp